

総務大臣表彰 を勝ち取るのは誰だ！

全国クラウド活用大賞 加賀大会 予選



日時

10/9 2018
(火)

受付 13:00～ 開演 13:30～

会場

ゆのくに天祥
ガーデンホール白雲

全国クラウド活用大賞とは

総務省による中小規模事業者向けのクラウドサービス等の ICT 利活用を促進する事業として、先進的な ICT 利活用により経営改革に成功した中小規模事業者を表彰し、その取り組みに敬意を表し、モデルケースとして周辺の地域に広く展開するものです。CLOUDIL が、全国 5 都市を舞台に、公開プレゼンテーションによる地方大会を開催し、各都市で優秀事例を選出した後に、東京において決勝大会を行い、最優秀事例には総務大臣表彰を授与します。選出された各優秀事例は WEB サイトなどで広く公開し、全国の中小規模事業者のクラウドサービス等の ICT 利活用に向け、意識の醸成を図ります。

コンテスト応募ご希望の方

対象

地場を中心に事業活動を行っている中小規模事業者

応募
期間

2018年9月2日(日)から
2018年9月30日(日)18時必着

賞の種類
と副賞

北陸総合通信局長賞 1社
加賀市長賞 1社
それぞれ副賞として 賞金 10万円

申込方法と応募要項の詳細については
右記 QR コードからご確認ください



コンテスト観覧ご希望の方

対象

自治体、商工会議所、商工会、
中小企業経営者など、ICT 利活用による
経営改革に関心のある方

参加費

無料

定員

120名

締切

2018年10月8日(月)18時

申込については右記 QR コードから
ご確認ください



IoT 活用から働き方改革まで地場の取組を一同に

高額で専門的だった技術もあるラインを超えると急速にコストダウンと汎用化が進み、一気に導入が進みます。

クラウドコンピューティングの活用や IoT、AI の導入は、大企業が試験的に導入するものではなく、中小規模事業者が生産性向上や新ビジネスを行うために現実解として導入する時代になりました。

また、在宅や短時間勤務、リモートオフィスなど、働き方改革の実現にはクラウドなどの ICT 技術の導入が不可欠になっています。

地方の中小規模事業者にまさに普及しようとしているこれらの技術、経営の取り組みをいち早く導入し、時代を引っ張ろうとする先進的な企業が今求められています。

挑戦する中小規模事業経営者にスポットをあてて、地方全体の経営改革を盛り上げるきっかけを作る機会を作りました。たくさんのご応募をお待ちしております。

タイムテーブル	13:30~13:40	オープニング	開会宣言と趣旨説明
	13:40~13:50	開会挨拶	加賀市長 宮元 陸 様
	13:50~14:50	最終プレゼン	審査で残った応募企業によるプレゼンテーション
	14:50~15:00	休憩	10分休憩
	15:00~15:30	事例講演	一般社団法人 山中漆器コンソーシアム
	15:30~15:50	審査結果発表	北陸総合通信局長賞、加賀市長賞
	15:50~16:00	講評と終わりの挨拶	講評：CLOUDIL / 挨拶：北陸総合通信局長 山田 和晴 様

会場詳細

ゆのくに天祥 ガーデンホール白雲

石川県加賀市山代温泉 19-49-1
JR 加賀温泉駅から車で約 10 分



スケジュール

8月13日～ 地方大会応募受付開始
9月～10月 地方大会の開催 (5会場予定)
10月22日 決勝大会の開催

お問い合わせ

一般社団法人クラウド活用・地域 ICT 投資促進協議会
www.cloudcontest.jp

クラウド活用・地域 ICT 投資促進協議会 事務局 (担当: 中野)
一般社団法人コンピュータソフトウェア協会 (CSAJ) 内

☎ 03-3560-8440 ✉ cloudil_jimu@cloudil.jp